

Weekly Reports 2025-2026



国際ロータリー第2680地区
Rotary
加古川ロータリークラブ



2025-26年度 RI会長; フランチェスコ・アレツツォ / 地区ガバナー; 城 守
加古川ロータリークラブ会長; 松尾 将勝 / 幹事; 船原 太郎
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和7年7月8日(火) No. 2



▲会長挨拶



▲藤本ガバナー補佐挨拶

会長の時間

会長 松尾 将勝

皆さんこんにちは!先週の初例会では、会長、幹事に頑張れ、頑張れの激励のニコニコを沢山頂きまして、ありがとうございました。この調子で、本日も沢山のニコニコを頂戴出来れば幸甚です。

先週も申しましたが、あっという間に、6月末に梅雨が明け、その後、連日、昼間は、猛暑日、夜は、熱帯夜の連続で、24時間エアコンが欠かせない、切れない日が続いておりますので、くれぐれも、くれぐれも体調管理に留意ください。

梅雨明けから毎日、熱中症のニュースが報道されておりますが、会員の方で、事業所、工場、現場でお仕事されている会社、私どもの工場もですが、本年、6月1日より、職場での熱中症対策が義務化されました。厚生労働省による労働安全衛生規則の改正により、事業者は、熱中症のリスクがある労働者を早期に発見し、迅速かつ適切に対処する為の体制整備、手順作成、関係者への周知が義務付けられました。違反した場合には、罰則が科される可能性があります。ちなみに、熱中症対策の義務に違反した者は、「6か月以下の拘禁刑または50万円以下の罰金」に処される他、法人に対しても「50万円以下の罰金」が科されます。これだけでは、何を具体的にすれば良いのか。また、実際に熱中症の疑いのある従業員が出た時に、会社、事業者は、先ず、何をするのかとの詳細が分かりませんので、詳しくは、8月以降の例会時にご説明させていただきます。

少し暗い、重い話をしましたが、ほっとするニュースがあります。今月の商工 かこがわの表紙に、原田会員の和宏ベンダーさんが掲載されて、次ページに会社紹介がありました。表紙の写真は、原田さんを中心に20数人の社員さんが、日曜日の朝の情報番組の“がっちりマンデー”の紹介の会社さんみたいなポーズを取られております。この時期、1年で一番お忙しいと推測しがっちり儲けてらっしゃると思いますので、多額のニコニコを強制しませんが、よろしくお願いします。

さて、本日の例会は、29日のガバナー公式訪問例会を前に、東播第2グループの藤本光一ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会となっております。今年度のRI会長のメッセージ、第2680地区の城ガバナーの活動、運営方針などをご説明して頂く予定です。後ほど、たっぷり時間を取っておりますので、よろしくお願いします。以上で会長の時間とさせていただきます。本日もどうぞ宜しくお願い致します。

幹事報告

- 1) ロータリーレートのお知らせ 2025年7月1日より1ドル145円です。
- 2) ☆他クラブ例会変更のお知らせ
高 砂RC 8月15日(金)⇒ 休会【定款第7条第1節(d)】
高 砂 青 松RC 8月13日(水)⇒ 休会【定款第7条第1節(d)】
8月20日(水)⇒ 早朝例会 午前6時30分～ 於;十輪寺
8月27日(水)⇒ 8月23日(土) 午後6時～ 於;和創作 典
加古川中央RC 8月14日(木)⇒ 休会【お盆休み】
8月28日(木)⇒ 休会【定款第7条第1節(d)】
9月11日(木)⇒ 尚齒例会 午後6時～ 於;加古川プラザホテル
9月25日(木)⇒ 休会【定款第7条第1節(d)】
- 3) BOXに加古川RC名簿2冊、加古川中央RC名簿1冊、2025-26年度事業計画書・2024-25年度事業報告書を入れております。これは来週も使いますので、またご持参いただくか、BOX に置いて帰って下さい。
- 4) 次週例会前の5分間、加古川商工会議所青年部より、加古川楽市のPRをして頂きますので、お時間に余裕のある方は少し早めに例会にお越しくださいようお願い致します。
- 5) 淡路三原ロータリークラブ終結のお知らせが届きましたので回覧いたします。
- 6) 次週15日の例会はクラブ協議会となっております。各委員長のご出席をお願い致します。欠席の場合は副委員長をお願いしておいて下さい。

ニコニコ



- | | | | |
|---|---|---|--------------------------------------|
| 省 | 略 | ☺ | 藤本ガバナー補佐、本日の卓話よろしくお願いします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 藤本光一ガバナー補佐、一年間大変ですが宜しくお願い申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 藤本ガバナー補佐、1年間宜しくお願い致します。 |
| 省 | 略 | ☺ | 藤本光一ガバナー補佐、1年間お世話になります。宜しくお願い申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 本日のクラブ協議会よろしくお願い致します。 |
| 省 | 略 | ☺ | 藤本光一ガバナー補佐、一年間大変ですが宜しくお願いします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 松尾会長、紹介ありがとうございます。ガッチリもうけていきます。 |
| 省 | 略 | ☺ | お花いただきます。 |

以上7件 ¥17,000-
本年度累計¥146,000-

出席委員会

☆ 今 週 会員数72名 出席43名 出席免除11名 欠席18名
 ☆ 欠 席 者 省略
 ☆ 前 々 週 会員数73名 出席57名 出席免除10名 欠席6名

親睦活動委員会

例会場当番

7月15日(火) 木下武・畑

7月24日(木) 吉川・橋本眞

プログラム委員会

本日7月8日(火)	7月15日(火)	7月22日(火)	7月29日(火)
クラブ協議会 (公式訪問前)	クラブ協議会	例会変更(日時場所変更) 納涼例会 7月24日(木)午後6時～ 於;膳家 加古川総本店 親睦活動委員会担当	ガバナー公式訪問



2025年ロータリー国際大会の最終日には、現在と未来のロータリーのリーダーにスポットライトが当てられました。

文:Etelka Lehockzy

カナダ・カルガリーで開催された2025年ロータリー国際大会は、親睦と若返りの精神に包まれて幕を閉じました。閉会式では、国際ロータリー会長のステファニー・アーチック氏が登壇し、会員同士のつながりの力を再認識するよう呼びかけました。

「ロータリー最大の力は、ほかでもない会員である皆さん一人ひとりです。でも、私たちは仲間がいてこそ強くなれます。目標や戦略について頻繁に話しても、友情や励ましがなければ、それらは実を結びません。私たちがここに“居場所”を見つけてこそ、ロータリーの力が発揮されます。ロータリーは私たちの大切なコミュニティなのです」

次期会長として2025年6月半ばに選出されたフランチェスコ・アレツツォ氏など、2025-26年度のリーダーたちも登壇。アレツツォ氏は、2025-26年度会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」(Unite for Good)に対する強い思いを語りました

「このメッセージは、すべての会員の参加を促すものですが、会員だけでなく、地域の行政機関やほかのボランティア団体なども巻き込むこと、つまり“参加者の基盤を広げる”ことを意味します。結束を促し、ワクワクした気持ちにさせ、世界だけでなく自分自身も変えるような壮大な夢を、一緒に描きましょう」。アレツォ会長がこう話すと、会場からは大きな拍手が沸きました。

2025 年 7 月 1 日にロータリー国際会長に就任するフランチェスコ・アレツォ氏が、6 月 25 日、カナダのカルガリーで開催されたロータリー国際大会で講演。かつては吃音を理由にクラブ会長や地区ガバナーの役職を断っていたが、仲間の会員からの温かい支援により、RI 理事、そして次期 RI 会長にまでなったと言います。「ロータリーでいつも感じてきた、皆さんの支援と愛情をこれからもいただけると信じています」
大会最終日の午前中、参加者たちはインパクトを最大限にもたらすためのさまざまな方法を学びました。

「The Amazing Peace Race」と題する分科会では、「積極的平和の 8 つの柱」をクラブの活動にどう取り入れるかが議論されました。「Literacy Alive」と題する分科会では、ベリーズにおける子どもの読解力の早期育成の成果が紹介されました。

とりわけ多くの人々が詰めかけたのが、「人身売買撲滅のロータリー行動グループ」が主催する分科会です。このグループは世界各地で人身売買と闘っており、今大会ではカルガリー中心部に「ピースポール」（平和の柱）を設置したことでも注目されました。分科会では、カナダの非営利団体「OneChild」の創設者兼会長であり、2025 年ノーベル平和賞の候補にもなっているシェリル・ペレラさんが登壇。彼女は 10 代の頃、自らの意思でスリランカの捜査協力者（おとり役）となり、児童買春の加害者の摘発に協力した体験を語りました。

「児童売買の現場を内側から見たいと思いました。政府の関係部署に連絡して潜入捜査を見学できないかどうか聞いたら、“おとり役をやってくれるなら”と言われたんです」。

この体験が、彼女が「OneChild」を立ち上げるきっかけとなり、今では子どもや若者たちが人身売買に関する啓発活動に立ち上がるムーブメントを生み出しています。

会場内の「友愛の家」では、第 5360 地区（カナダ）が設置した高さ約 6 メートルの大型ティーピー（先住民の伝統的住居）がひととき目を引いていました。この展示では、先住民コミュニティが直面する課題について学べる数々の工夫が凝らされていました。

「この展示を出せたことをとても誇りに思います。でも、これで最後にしたくはありません。世界中のロータリアンが、地元の先住民ともっと協力できるよう後押ししたい」と、2023 年に「世界を変える行動人」の表彰を受けたカム・スチュワートさんは語ります。

大会最終日の終わり、2025 年カルガリー国際大会委員長であるブリン・スタイルズ氏は、今大会の成功をこう振り返りました。

「本当にたくさんの人から、この会場が大好きだという声をいただきました。この建物には、温かくもてなす雰囲気があります。カルガリーの街も皆さんにも気に入っていただけたようです。多くの方から絶賛の言葉をいただきました」

すでに多くの参加者は次の大会に目を向けています。2026 年の台北国際大会の委員長、アンドレアス・フォン・メラーさんは、次の開催地への熱い招待の言葉で締めくくりました。

「台湾の 34,000 人のロータリー会員が皆さんをお待ちしています。台湾の文化、壮大な自然、国立劇場、美しい寺院の数々をぜひご体験ください。2026 年国際大会で、一生の思い出となる体験ができるはずです」

— 2025 年 6 月 26 日